

暮らしを支える税金の大切さ

砂川市立砂川中学校 三年 西川 愛葉

私は、車で出かけるのが好きです。車に乗っていると、よく目にするのがガソリンスタンドの価格表示です。母や父は、最近のガソリンスタンドの価格の高さをいつも話題にしています。どうしてガソリンの価格は高いのか調べてみると、そこに含まれている税金も関係があることがわかりました。

ガソリンスタンドの現在の価格は、レギュラーガソリンが一七〇円を超え、日に日に値上がりしています。円安やもとの原油の値上がりで、価格が高くなっているようです。ただ、その中で税金が半分近くも占めていることが分かりました。ガソリン税五三・八円、石油税二・八円、そして消費税一〇%が加算されています。

ガソリンからそんなにも税金を取ることに驚きました。でも、ガソリンの税金は、道路のひび割れの修繕や道路の白線の整備、高速道路や公共道路の維持、排雪の費用など、いろいろな道路や交通整備の財源として使用されているのです。どれも私たちが生活する上では必要なことで、それだけの費用を税金で賄う必要があるのです。

ガソリン税は私たちの暮らしを支える大切な税金の一つだったので。こうした私たちの暮らしを支える税金は、他にもたくさんあります。身近な消費税や所得税などの国税と住民税などの地方税があります。それぞれに使い道は異なります。国税は、病院などの健康や生活を守る社会保障費や学校の教科書や机などの教育費として使われています。地方税は、福祉や保健、警察や消防、都市の整備などに使われます。

このように、税金は、私たちが安全に安心して暮らすため、また便利に快適に暮らすために必要なものなのです。ガソリン税があるから、快適に道路を使うことができ、消費税などの国税があるから、私たちは学校で学習していくことができます。しかも驚くことに、私たち中学生には、年間で一人当たり一〇〇万円以上の税金が使われているのです。だから、税金が支えてくれなければ、何でも個人負担となり、不便な暮らしになってしまうのは、言うまでもありません。

これだけ税金には種類があり、一つ一つの税金にはそれぞれ大切な役割があるので。それらの税金は、私たちが思っている以上にいろいろなところで私たちの生活を支えているのです。

私たちは、税金のしくみとその使われ方を十分に理解し、税金をどう使うのがいいのか、意見を持つことが大事です。税金というものはどうあるべきか、その税金をどう使うべきか、みんなで見解を出し合いながら税金のありかたを改善していくことで、私たちが暮らしやすいより良い社会になっていくのだと思います。